

さらり

酒田市農業委員会報 No.32



「晩秋の鳥海山」 ～ 八幡・日向地区 ～

【農業委員会活動特集】

- 農業者年金の推進について (2面)
- 建議・要望を市長に提出 (3面)
- 山砂採取について市へ要望・TPPIに対する取り組み (4面)
- 酒田市農林水産まつり (5面)
- 農業委員会の出前相談
- Fresh Farmer 若手女性農業者 (6面)
- 若手農業者リレーエッセー かぜ
- 農業一筋 短信 (7面)
- 酒田の“旬”を食す -秋- (8面)

25 年 秋季号

実りある積み立てをしませんか!?

加入者

良い制度だと聞いていたけど、もう少し理解してから…となかなかタイミングがなかった。そんな時、地元の農業委員に丁寧に説明してもらい、将来のプランが見えて加入した。



(亀ヶ崎 木村優一さん 27歳)

受給者

30代から加入。周りの人もほとんど加入していたし、思っていたより掛金が安く入りやすかった。国民年金以外に受け取れる農業者年金があると安心感があるし、加入して良かったと思う。



(八幡 齋藤喜代吉さん 76歳)

農業者年金 全国七位 達成する

平成二五年度八月までの農業者年金の加入実績は好調に推移しており、全国の新規加入者数は前年度と比較しても増加しています。二〇歳〜三九歳以下でも前年度実績を上回っており、全国的に加入者が増えてきています。

山形県では、五九人(前年度比二〇人増)の方が新規に加入し、平成二五年度の新規加入者数の目標である二二五人に対し四七・二%と全国四位の達成率でした。

また、酒田市ではこの間一六人が加入し、全国の市町村の中で七位の順位となっています。各農業委員が地域に密着して丁寧に説明したことで理解が深まり、前向きに加入する方が増えているようです。気がつけばあなたの周囲の方も加入しているかもしれません。

加入を希望する方は農業委員会またはJAまでお気軽にご相談ください。

「知らなかった」ではもったいない!～ 農業者年金とは ～

昭和46年に、農業者の老後の生活の安定と福祉の向上を目的として発足した、農業者だけが加入できる公的年金で、たくさんのメリットがあります。

65歳からを老後とすると平均余命でも20年近くにわたって、生活のための収入を確保しなければなりません。年齢とともに病気や怪我の心配は高まりますし、万全の備えはなかなか難しいものです。

経営主だけでなく配偶者や後継者などの家族農業従事者も加入できます。ご主人の加入だけでは、先にご主人が亡くなった時、奥さまの支えが国民年金だけになってしまいます。(女性は男性より平均余命が5年長いと言われています。)国民年金の不足分をしっかりとカバーするためにも、ひとりひとり備えましょう。

●少子・高齢時代に強い積立方式!

少子高齢時代でも安心の最新型(積立方式・確定拠出型)。財政的に安定した制度です。

保険料は自由に増減が可能。ライフステージによっていつでも見直しできます。

●終身年金で80歳までの保証付き!

原則65歳から生涯受け取ることができる終身年金。早く亡くなっても80歳までの分は、死亡一時金として遺族に支給されます。

●支払った保険料は全額社会保険料控除!

民間の個人年金保険とは異なり、全額が社会保険料控除対象ですので、大きな節税効果。また、将来受け取る年金も公的年金等控除が適用されます。

●手厚い政策支援! 保険料に国庫補助も!

加入期間等の一定の要件を満たせば最大半額の国庫補助もあり。



現場の声から酒田農業のさらなる発展を!

市長へ提出
市農林行政に
対する『建議』

農業委員会では、農業者の声を本市農業施策に反映させるべく、9月11日、市長へ「建議」を提出しました。作成にあたっては、広く農業者、農業関係団体等の意見を集約して、今後の農業施策に反映していただきたいものを取りまとめました。

平成25年度 建議の骨子

- 一・ 緩急変動する自然環境下での農畜産物の安定生産について
 - ・ 堆肥の有効活用や土壌改良剤散布に係る助成等、土づくりへの積極的な支援を行う。
 - ・ 籾殻を農業資材に加工する技術開発と普及推進を図る。
 - ・ 園芸作物における消雪費等、施設保全のための支援を行う。
 - ・ 関係部署が連携し、対象動物ごとに有効な鳥獣害対策を講じる。
 - ・ 庄内バイオ研修センターに新設した種苗ハウスをPRし、気候に適した秋春野菜の選定、普及に活用する。
 - ・ オールシーズン出荷を目指した施設園芸野菜の生産強化のため、パイプハウス建設に対し独自の支援策を講じる。
- 二・ 持続可能な力強い酒田農業の実現に向けて
 - ・ 集落営農の法人化に向けて、関係機関と連携し一層の推進を図る。
 - ・ 新規就農者に対する国内・国外研修への派遣事業を創設する。
 - ・ 幅広い年齢層に農業就労を支援するとともに、雇用労働力の導入に対する独自の支援策を講じる。
- 三・ 条件不利農地における耕作放棄地対策について
 - ・ 「県農地中間管理機構(仮称)」の設置について、実効性のある仕組みになるよう国に働きかける。
 - ・ 担い手が不足している地域での主要な作業を受託する組織の立ち上げを検討する。
 - ・ トラクター装備のハンマーモア等の導入に助成措置を講じる。
- 四・ 元気な農業・農村づくりを目指して
 - ・ 消費者も巻き込んだ新商品開発の体制を整備する。
 - ・ グリーンツーリズムの振興のため、農家レストランの立ち上げを支援する。
 - ・ 若い女性農業者に向けた情報提供を充実させるほか、子ども連れでも情報交換できる場を確保する。



市長との意見交換



山砂採取は真の優良農地造成を!

砂丘地のクロマツ林は偉大な先人たちが約300年前から飛砂被害を防止するために、たくさんの私財と多大な労力を投じた貴重な財産で、農地だけでなく私たちの生活をも守ってくれています。

しかし、優良農地造成を目的とした山砂採取に伴い、クロマツ林が数多く伐採されているだけでなく、必ずしも目的に沿った土地利用がされていない現状にあります。

酒田市農業委員会では、可能な限りこれらを食い止め、山砂採取によって優良農地が造成され酒田の農業がいつそう盛んになるよう、酒田市砂利採取対策協議会の会長である副市長に対し提言書を提出しました。



提言書を提出

提言の概要

- 一・ 砂採取の計画申請に際しては五カ年の営農計画書を提出し、農業振興に努めるものとする。
- 二・ 農業委員会では、優良農地造成後、一年を経過するごとに、耕作者に対し営農状況報告書の提出を求めるとともに現地調査を実施する予定（五年間）であることから、山砂採取業者に適切に指導願いたい。
- 三・ 防風林帯（クロマツ林）の伐採については、最小限に止めるほか、防風林帯の保全と更新について基準の遵守の徹底を願いたい。
- 四・ 既採取地の二度掘りは認めない。不整形地についても認めない。

TPP 本当に知っていますか!?

TPPは国民生活に直結するものです。関税が撤廃されると食料自給率は40%から27%にまで低下すると言われていいます。外国に依存した状態で不測の事態が発生し世界的に品薄となった場合、食料不足は避けられず日本の食は危機的状況になります。

酒田市農業委員会においては、食料安全保障を確保し国民の食や暮らしを守るため、内閣総理大臣に要望書を提出したほか、TPPの恐ろしさと呼びかけるための全国一斉街頭チラシ配付にも参加しました。



山形駅前にて 他市農業委員会と合同配布

「笑顔と元気は地産地消から」



お米の鏡割りで開会！



焼き芋にして提供



農業委員会のブースは大賑わい

農林水産まつり2013

去る10月27日に中町の商店街で農林水産まつりが開催され、多くの方で賑わいました。各ブースが個性を出したおにぎりやスープも開始早々に完売していたようです。

農業委員会では、くきっぱ汁のほか、農業委員が栽培したサツマイモの提供と市内農産物のPRを行い、大盛況に終わりました。

早くも来年が楽しみです。



風船で農業者年金をPR



あま〜いサツマイモを販売



ホッとする味、くきっぱ汁



酒田が誇る農産物を紹介

農業委員が親身になってお答えします!!

9月4日、JA庄内みどり酒田ひがし支店において、農業委員による出前相談を開催し、農地のことや農業者年金に関することについてさまざまなご相談にお答えしました。



次回は

下記の場所で開催！

農業委員がお答えします。

日時：12月3日(火)

午後1時30分～午後3時

場所：八幡タウンセンター

第3会議室

八幡地区以外の方も参加できますので、お気軽にご来場ください。

Fresh Farmer

若手女性就農者 その後



若浜町
正國 未帆

タネから加工まで 自給と循環の 農を目指して

夫婦で農に関って三年目。研修でお世話になった親方の農地をお借りし、四反弱の小面積ですが、無農薬・無化学肥料で約四〇品目八〇品種の野菜を育てています。直売所併設の加工場を利用し、少量ですが加工も行っていきます。いのちに直結するものをうみ出す仕事と意識し、「持続可能」「手間ひまかける」「タネから加工まで」をテーマに、半人前ながら夫婦二人でせめて一・五人前になるよう悪戦苦闘中です……。

体を壊したこともあり、体にも自然環境にもやさしい食べものを育てたいという思いは人一倍です。体の弱い人でも安心して食べ続けられるのをと、野

菜そのものはもちろん、加工品の調味料も無添加・本醸造品・未精白品などを使用、体への吸収も穏やかになるように心がけています。また、畑仕事はほぼ機械を使わず、他の生き物のすみかを守るべく残し、畑全体の生態系を考えるようにしています。

種とりにも挑戦中です。畑に合う野菜を育てること、甘い・やわらかい・収穫量が多いといった価値観だけを優先せず、庄内の風土で育まれる個性的な野菜だからこそ育てる面白みを感じています。

農で生計を立てるには道のり遠く、くじけそうにもなりません。しかし、徐々に夢が現実化しつつあるのも、異なる価値観を受け容れ見守って下さった方々のおかげです。自然のサイクルに寄り添い、小さくとも真摯に、周りの人たちと一緒に、自給的で循環型の農のライフスタイルを目指したいです。

かぜ

～若手農業者リレーエッセー～



私の家は、稲作を主体に作付けしている農家です。高校卒業後は農業とは関係のない仕事をしていましたが、農業に携わりたいようになり、無人ヘリコプターの資格も取りました。今では無人ヘリコプターによる共同防除作業は、稲作にとって必要不可欠な事だと思っています。

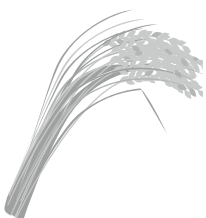
農業は、一つ一つの作業が天気によって左右されますが、近年の天候を振り返ると、春の爆弾低気圧での暴風雨、低温日照不足等や夏の猛烈な集中豪雨など、地球温暖化が進む中、気候が少しずつ変化しているのを肌身ももって感じ、自然とともに営みを行うという農業としての仕事の大変さを実感しています。

自然とともに

上田 高橋 健

今は、慣行栽培を中心に作付けしていますが、最近では鉄コーティング湛水直播栽培に興味を持ち勉強しています。始めた時は、播種後約二週間前後で出芽すると聞かされていましたが二週間経っても出芽せず不安な気持ちでいっぱいでした。気温が安定した頃、ポツポツと出芽したのを確認できるようになり、安堵した事を憶えています。

これから先、若い担手は農業経営の改善や生産技術の向上に取り組み、コスト削減などにチャレンジしていかなければいけないと思っています。そして、地域とのコミュニケーションや青年部活動を通しての情報交換を大切にし、安心・安全な米作りを頑張りたいと考えています。



農業委員がおじゃましてお聞きしました!

農業一筋

平田地区・石橋

阿部 一男
綾子 ご夫妻



阿部一男さん(七九歳)は農業一筋六〇有余年。奥さんの綾子さん(七五歳)と共に野菜づくりを励みながら、仲良く農業を続けておられます。

長く米作りに携わってきまして、今は息子さんに田を任せ、ご夫妻は野菜づくりを担当。平田地区の産直「めんたま畑」をメインに出荷しています。

平成一二年オープンめんたま畑では、設立当初役員として、その運営に尽力されてきたほか、平田赤葱部会にも加入しており、一男さんの農業に対する意欲と、新しいことに挑戦する前向きさ

が感じられます。

産直は少量でも出荷できるため、消費者に対して商品提供の幅が広がるのが魅力であり、お客様が喜ぶ顔を考えながら栽培するのが生産者の基本とのこと。「商品はきれいに!」をモットーに、新鮮さと安心安全に心がけ出荷されています。ビニールハウスでは、冬期間でも緑を食べてもらいたいとの思いを込めたプチヴェールが、立派に育っていました。

産直に出荷の折の、生産者同士の談笑と、毎週欠かさないご夫妻共通の趣味である「詩吟」が元気の源とのこと。

これからも生き生きと楽しみながら、新鮮で美味しい農産物を消費者に届けていただきたいと思えます。(後藤保喜委員)



短信

農業委員選挙人名簿

登録申請について

農業委員の選挙人名簿は毎年一月一日現在で調整されます。申請書は、平成二六年一月一日(金)まで郵送ください。

住所要件

平成二六年一月一日現在で酒田市に住所を有する者

年齢要件

平成二六年三月三十一日に満二〇歳以上の者(平成六年四月一日以前に生まれた者)

耕作要件

①一〇㍓以上の耕作業務を営む者(経営者)

②耕作業務を営む者の同居の親族または配偶者(耕作従事者)

③一〇㍓以上の耕作業務を営む

農業生産法人の組合員・社員
②、③については、年間六〇日以上耕作に従事する方です。

農地の参考賃借料について

平成二五年度の農地の参考賃借料は次のとおりです。

※転作(大豆)を加味した金額となっています。

参考賃借料			
農地	区分	参考賃借料額	基準収量
田	1	17,000 円	600kg
	2	14,000 円	580kg
	3	11,000 円	550kg
	4	8,000 円	520kg
	5	2,000 円	480kg以下
畑		6,000 円	

あくまで目安ですので、双方でご相談の上決定してください。

婚活イベント情報

庄内広域で素敵な出会いを!
【酒田 三川 遊佐 合同開催】

日時: 12月8日(日)
18:30~21:00

場所: ベルナル酒田

年齢: 25歳~45歳

人数: 男女各20名(先着順)

費用: 男性4,000円
女性3,000円



男性は上記市町の農村地域在住の方であれば農家でなくてもOK。女性は何なたでも大歓迎。

募集期間は11/5~11/20です。

申込みおよび問合せは上記市町の農業委員会事務局まで。

主催: 農家のおせっかいおばさんの会

酒田の“旬”を食す 秋



「食の都庄内」
親善大使
レストランロアジス
グランシェフ
太田 政宏

食材豊かな秋、色々な食材の組み合わせが楽しい季節です。今回は在来作物の赤ネギ、マコモダケ、お米を使ったグラタンと森のきのこのスープを作りました。

きのこのスープは出来上がったものにパイ皮をかぶせて焼くと、見た目もきのこの様で、おどろきのおもてなし料理に変身します。

材料（それぞれ4人前）

赤ネギ、マコモダケ、お米のトマトグラタン

- ・マコモダケ……100 g
- ・赤ネギ………100 g
- ・トマト………大きい物1ヶ
- ・ベーコン……50 g
- ・玉ねぎ………70 g
- ・バター………10 g
- ・粉チーズ……50 g
- ・水………50cc
- ・サラダオイル…大さじ1杯
- ・塩コショウ…少々
- ・残りご飯……100 g

びっくりきのこのスープ

- ・しめじ………100 g
- ・生椎茸………100 g
- ・えのき茸……100 g
- ・人参………30 g
- ・玉ねぎ………30 g
- ・ロースハムスライス…2枚
- ・白ワイン……50cc
- ・水………700cc
- ・生クリーム……50cc
- ・ブイヨンキューブ…1.5ヶ
- ・バター………20 g
- ・塩コショウ…少々
- ・パイ生地……300 g（市販冷凍）
- ・とき卵（卵黄+水）…1ヶ



赤ネギ、マコモダケ、お米の
トマトグラタン



びっくりきのこのスープ

作り方

赤ネギ、マコモダケ、お米のトマトグラタン

- ① マコモダケは1cm角に切り、塩ゆでしておく。
- ② 赤ネギは1cm角に切り、玉ねぎはみじん切り、ベーコンも荒みじん切り、トマトは湯むきして1cm角に切っておく。
- ③ ナベにバターを入れベーコンを入れ弱火でベーコンの油を引き出す。
- ④ ③に玉ねぎを入れ柔らかくなるまで炒める。
- ⑤ ④にトマトを入れ、水を加えちょっと煮る。
- ⑥ フライパンにサラダオイルを入れ、赤ネギを弱火で炒める。マコモダケを追加して塩コショウをし、火が通ったらお米を入れ、⑤の中に入れてコトコト煮る。
- ⑦ グラタン皿にあげてチーズをふりかけ、焼く。

びっくりきのこのスープ

- ① きのこはそれぞれ石づきを取り、しめじとえのきはバラバラにし、椎茸は5mmのせん切りにする。
- ② 玉ねぎは薄切り、にんじんとハムはせん切りにする。
- ③ ナベにバターを溶かし、玉ねぎ、人参、ハムを入れてしんなりするまで炒める。
- ④ ③にきのこを追加し、白ワインを入れる。さらに水を入れブイヨンキューブを入れ約10分煮る。野菜が柔らかくなったら生クリームを加え、塩コショウで味を調える。器にあげてあら熱をとっておく。
- ⑤ のばしたパイ生地（円型に切りぬいた物）のふちに、とき卵を塗って器にかぶせ、上にとき卵を塗り、200℃のオーブンで15分焼く。

編集後記



あの暑かった夏が過ぎ、またかと思うほど繰り返し降った大雨もやっとおさまり、衣替えの季節。「寒くなってきたのお」があいさつ代わりになっています。自然災害で被害を受けた農作物も多く、TTPの農作物に関する交渉開始や、消費税増税決定もあり、先行き不安な農業情勢ですが、目をそらさず大いに話題にしましょう。

実りの秋、六〇歳代になり、柔軟性や敏捷性が低下している中、機械の下敷きになる等の事故や、故障による作業の遅れ、自身の体調不良もなく作業が終了。まずはひと安心、まあまあ一年と振り返っています。

収穫後のこの時期、雪囲いや除雪準備の前に、来年度に向けて田畑の作業や機械のメンテナンスを。自分自身の健康管理もやらなかったためのトラブルは避けたいものです。

被災地の皆さんのことを忘れず、前をしっかりと見て、できることからやっていきたい。(一六)